



平成23年 12月 7日
国土交通省 中部地方整備局
名古屋国道事務所

桜通の自転車利用者増加！ ～桜通自転車道 開通3ヶ月後の調査結果～

1. 概要

名古屋国道事務所では、より安全・快適な自転車・歩行者空間の確保を目指して、平成23年6月25日に日銀前交差点から桜通大津交差点間の上下線（区間延長約800m）において、自転車・歩行者・自動車を分離した自転車道を開通しました。このたび、開通後3ヶ月の交通量調査の結果をとりまとめましたのでお知らせします。

なお、今後は、データ分析結果を踏まえ「国道19号桜通自転車安全利用協議会」で、より安全・快適な自転車走行空間の検討を進めていきます。

2. ポイント

<自転車道について>

■自転車の交通量

- ・整備後1ヶ月調査時に比べて、約2割の増加となりました。

■自転車道の利用率

- ・整備後3ヶ月の自転車道の利用率は8割以上であり、通勤時(7～9時)においては9割以上となりました。整備後1ヶ月調査時に比べ、自転車道の利用率が更に向上しています。

<車線削減について>

■車線削減による影響について

- ・整備後1ヶ月調査時と同様、車線削減による、国道19号(桜通)の交通量に大きな変化は見られませんでした。

<障害者団体による現地視察結果について>

■安全性について、自転車道整備の効果について

- ・現地視察に参加した方全員が安全性の向上を実感しました。
- ・自転車道整備による効果として「歩きやすくなった」「歩道の混雑が少なくなった」という回答をいただきました。

<参考：調査の内容>

- 内容：①自転車、歩行者、自動車交通量調査(平成23年9月27日(火)の結果)

②桜通自転車道社会福祉法人名古屋市身体障害者福祉連合会による現地視察(平成23年10月27日(木)にて実施したアンケート結果)

3. 資料 別添資料1 (桜通自転車道 開通後の調査速報)

4. 配布先 中部地方整備局記者クラブ

5. 問い合わせ先 国土交通省 中部地方整備局 名古屋国道事務所

(電話 052-853-7327, FAX 052-853-7334)

事業対策官 伊藤 博文

1. 自転車道の概要

(1) 自転車道整備の背景・目的

国道 19 号桜通では、歩行者と自転車が輻輳することで、双方が危険を感じる状況が発生していました。

そこで、自転車の安全利用を目指すため自転車利用者をはじめ、地域の代表者や学識経験者などの皆さんで通行方法や構造などの検討を重ね、自転車道の整備をしました。

今回は、自転車道開通 3 ヶ月後の交通状況を取りまとめました。

(2) 自転車道の概要

車道を減少し、車道上に自転車道を設置しました。

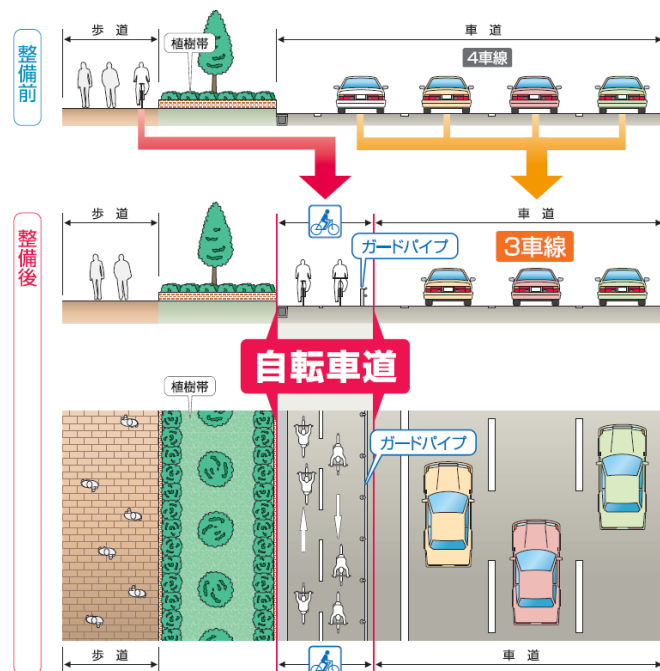
■供用開始：平成 23 年 6 月 25 日（土）

■実施区間：国道 19 号 日銀前交差点～桜通大津交差点

国道 19 号(約 800m) 日銀前～桜通大津交差点



■整備内容：車道を片側 4 車線から 3 車線に減少し、車道上に自転車道を設置



<整備前の状況>



<整備3ヶ月後の状況>



2. 自転車道について

(1) 自転車道の交通量

■整備後3ヶ月の自転車道の交通量は、整備後1ヶ月と比較して、約2割増加しています(図1)。

<自転車道の交通量>

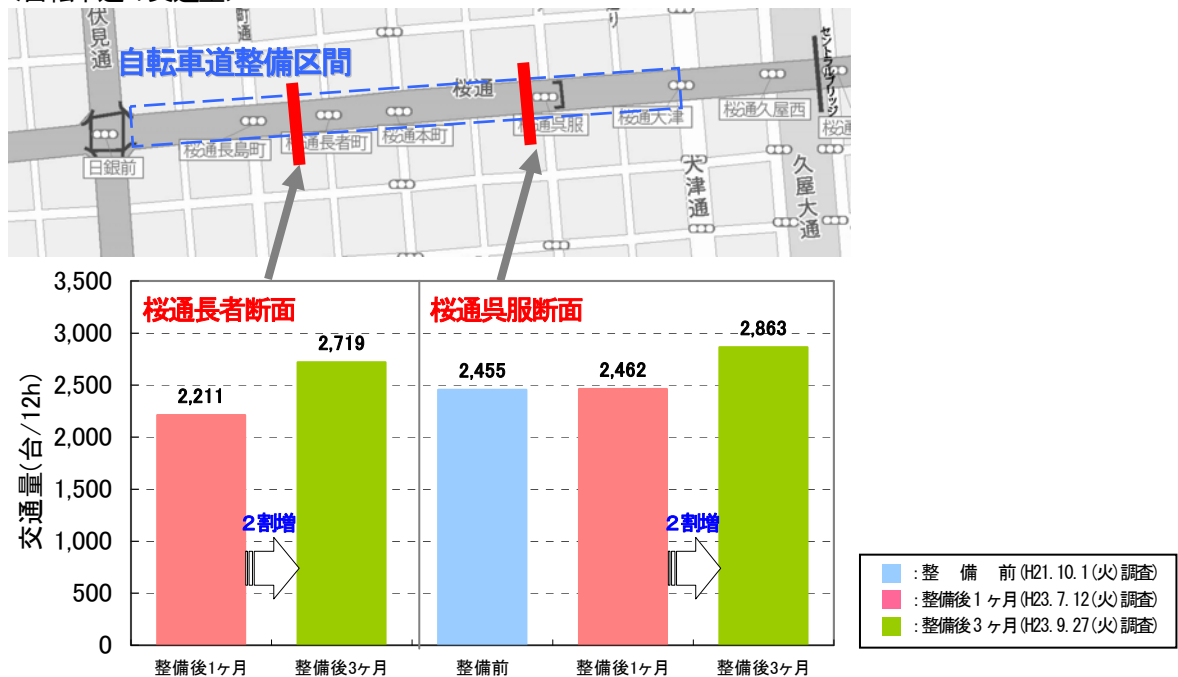


図1 自転車道の交通量

(2) 自転車道の利用率

■整備後3ヶ月における自転車道の利用率(自転車が自転車道を利用する率)は8割以上、通勤時間帯(7~9時)では9割以上となり、整備後1ヶ月調査時よりも向上しています(図2)。

<自転車道の利用率>

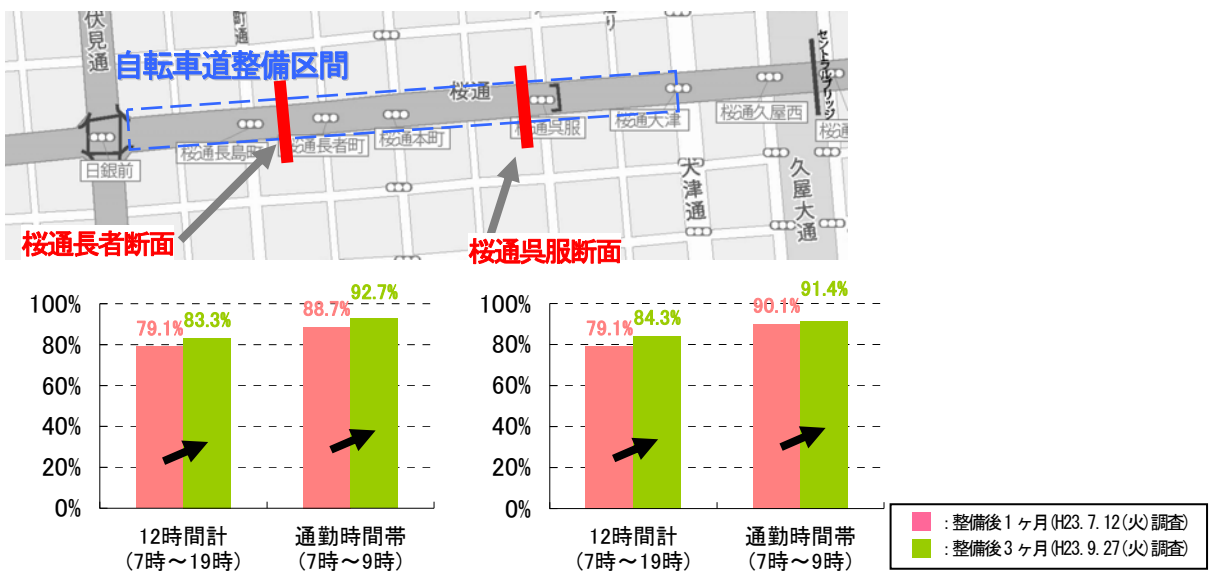


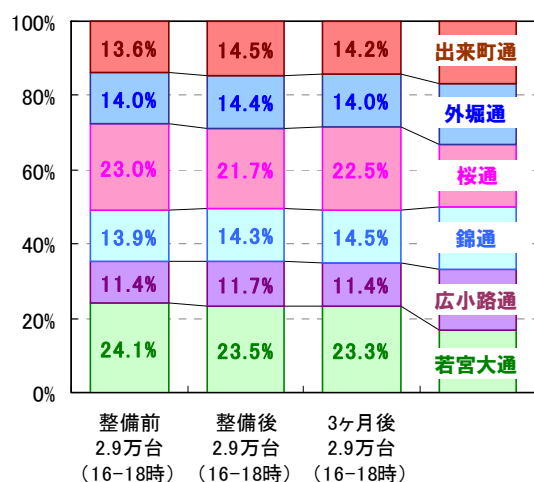
図2 自転車走行空間の利用率

3. 車線削減について

(1) 並行路線との交通量の分担状況

■自転車道の整備に伴い、車線を削減しましたが、ピーク時交通量の分担状況は、整備後1ヶ月調査時と同様、大きな変化は見られず、国道19号(桜通)の交通が他の路線に回るような変化は見られませんでした(図3)

<並行路線との交通量の分担状況>



※調査日：整備前 H21. 10. 1(木)、整備後1ヶ月調査H23. 7. 12(火) 整備後3ヶ月調査H23. 9. 27(火)
数字は、6路線の合計交通量(16時~18時)

図3 並行路線との交通量の分担状況

4. 障害者団体による現地視察結果について

(1) 歩行者の安全性の向上

■回答者全員が「向上した」又は「やや向上した」と回答しています（図 4）。

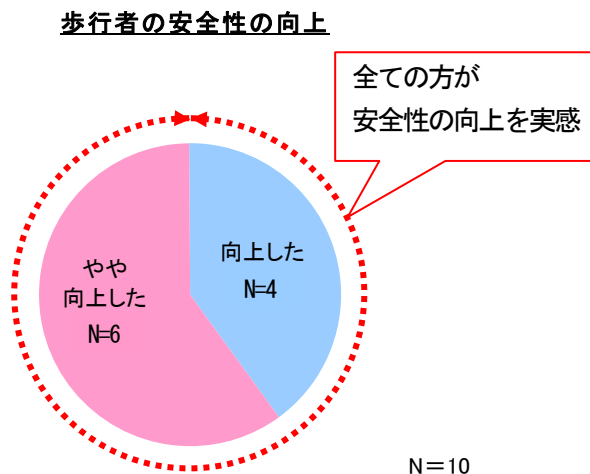


図 4 歩行者の安全性の向上

(2) 自転車道整備による効果

■自転車道整備による効果として「歩きやすくなった」「歩道の混雑が少なくなった」という意見をいただいています。（図 5）。

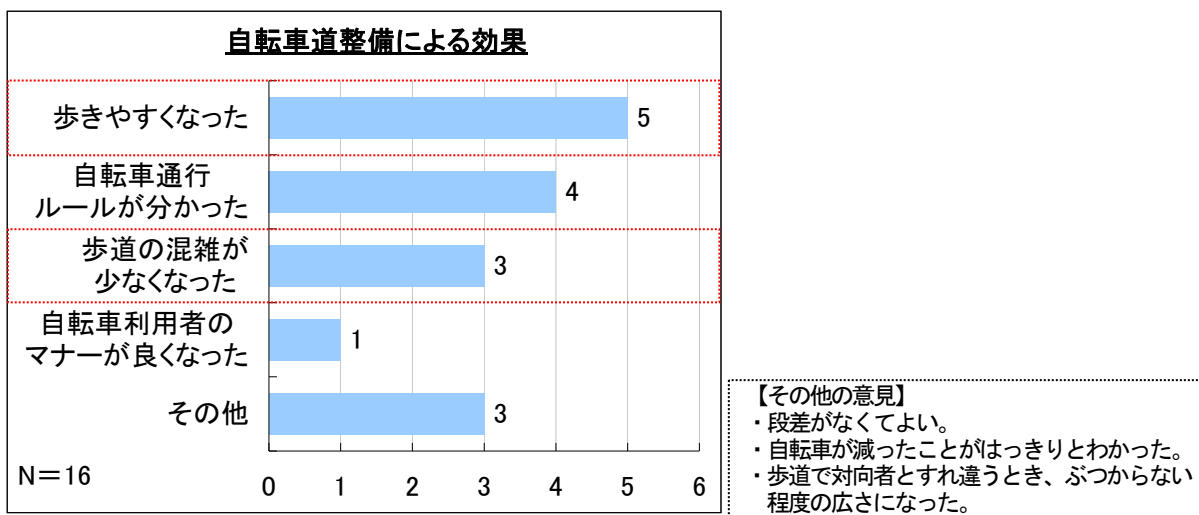


図 5 自転車道整備による効果

<参考：交通量調査の概要>

■自転車交通量調査

- 調査日：平成23年9月27日(火)
- 調査時間：7時～19時
- 調査内容：交通量、走行位置
- 調査箇所：図6参照

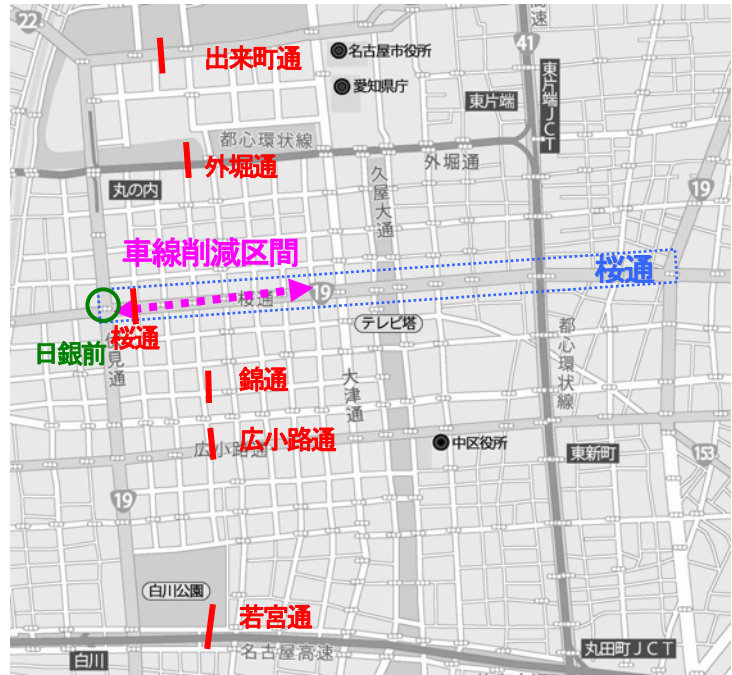


| : 断面交通量調査箇所

図6 自転車交通量調査箇所

■自動車交通量調査

- 調査日：平成23年9月27日(火)
- 調査時間：7時～19時
- 調査内容：交通量、交差点の渋滞長
- 調査箇所：図7参照



| : 断面交通量調査箇所 ○ : 交差点交通量調査箇所

図7 自動車交通量調査箇所

■桜通自転車道 社会福祉法人 名古屋市身体障害者福祉連合会による現地視察

- 調査日：平成23年10月27日(木)
- 調査時間：14時～15時30分
- 調査内容：整備状況の確認とアンケート実施
- 調査箇所：図8参照



図8 現地視察対象区間